



手作業で都市鉱山を掘りつくす!



こちらのQRコードから市議会のホームページが閲覧できます。

令和4年度一般会計補正予算	2
令和3年度決算の認定	3
議案審議	4
発議案・要望書の提出	5
一般質問(代表)	6~7
一般質問(個人)	8~9
市庁舎整備特別委員会	10
行政視察の受入れ	11
Topics	12

使い方をチェック！

令和4年度当初予算
計518億5,500万円

6月定例会
+12億3,122万8千円
計531億5,692万6千円

9月定例会
+13億2,977万9千円
計544億8,670万5千円

災害用備蓄用品購入費 287万7千円

避難所において、換気等の感染症対策を行いつつ、乳児がほこりなどを吸いにくい環境を確保できるよう、組立て式段ボール製ベビーベッドを購入するための費用を増額するものです。

Q 乳児を連れての避難が多くなることを想定しているのか

A アンケートなどでこのような備品が無いのが不安との声もあり、今後母子避難所整備を見据えての整備となる。

(国 164万円・市 123万7千円)

口座振替受付サービス導入事業費 263万4千円

市税などの納付方法のひとつである口座振替の申込手続きを簡素化し、市の窓口で口座振替の手続きが完了するサービスを導入するための経費を増額するものです。

※金融機関のキャッシュカードがあれば、口座振替依頼書の記入、銀行届出印の押印などが不要になります。

Q このサービスを導入するメリットは

A 市民の皆様は紙での申込が不要になる。手続きの手間が省かれ、また市の事務も金融機関とのやり取りが自動化されるため作業効率が向上する。

(国 172万7千円・市 90万7千円)

スマート窓口システム増設事業費 354万2千円

窓口混雑時の受付体制の強化を図るため、「スマート窓口システム」のタブレット端末等のシステムを2セット増設するために必要な経費を増額します。

Q タブレットを使用してどのような手続きができるのか

A 市民課業務では転入転居、転出などの住所変更と出生死亡婚姻等の戸籍の届出、また、保険年金課、子育て支援課、こども保育課、健康推進課など10課、21係で取扱う手続きに関する案内と、24種類の申請書を自動的に作成することができる。

(国 232万3千円・市 121万9千円)

高齢者タクシー利用助成事業費 930万円

75歳以上の高齢者世帯などの移動支援を目的としたタクシー利用券の交付について、当初見込んでいた申請件数及びタクシー券の利用率を超えることが見込まれるため、必要な経費を増額するものです。

Q 利用者数や利用率の見通しは

A 交付人数は1,013名、交付枚数は29,607枚、利用率は約90%を見込んでいる。

(市 930万円)

ワーケーション環境整備事業費補助金 5,800万円

「ワーケーション」の受入れ及び情報発信の拠点となる施設として、また有事の際には防災施設等としても活用できるトレーラーハウス型宿泊施設を整備しようとする「きさらづDMO(一般社団法人木更津市観光協会)」に対し、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、支援を図ろうとするものです。

※ワーケーションとは…場所にとらわれない柔軟な働き方の1つとして、テレワークを行いながら、普段の職場や自宅とは異なる地域での滞在を楽しむこと。(Work+Vacation)

Q 施設の詳細は

A 金田見立て海岸に最大4人が宿泊可能なトレーラーハウス3台、受付兼ワーキングスペース用1台を設置予定。

(国 3,307万2千円・市 2,492万8千円)

交通安全施設工事費 430万円

今年度実施した通学路合同点検の結果から、路面標示や転落防止柵の設置など通学路の安全対策に係る経費や、道路照明の電気ボックス交換に係る経費を増額するものです。

Q 今年度実施した通学路合同点検の対象校は

A 木更津第一小、岩根小、高柳小、鎌足小、西清小、東清小、祇園小、富来田小、真舟小の9校で実施し、点検の結果、7校の通学路で必要な設置工事を行うもの。

(市 430万円)

令和3年度決算の認定

一般会計

歳入	528億8,500万9,060円
歳出	503億9,406万7,980円
差引額	24億9,094万1,080円

差引額内訳

翌年度実施すべき事業分の繰越額	8億5,560万2,927円
地方自治法に基づく基金繰入額	13億3,533万8,153円
翌年度への繰越額	3億円

事業の成果は？ 今後は？ 暮らしは？

決算審査特別委員会では、一般会計と4つの特別会計及び下水道事業会計の書類審査を3日間実施し、執行部の説明を求め、質疑を行うとともに、事業に関する改善要望等を行いました。（質疑676件、要望85件）

高齢者タクシー利用助成事業費

362万9,130円

Q 地域ごとの利用状況は

A 地区別の交付人数は木更津西地区 117名。木更津東地区 45名。岩根地区 73名。金田地区 11名。波岡地区 95名。鎌足地区 4名。中郷地区 3名。清川地区 140名。富来田地区 13名。合計 505名であった。

Q 世帯員が介護福祉タクシーを使っていると対象外となる。今後、利用要件の改善はされるのか

A 昨年スタートした事業であり、事業の周知に努めている。今後改善を検討していく。

生活路線バス維持対策費補助金

4,077万6,394円

Q 補助金の決算額が予算額より減額になった理由は

A 補助金対象期間が新型コロナウイルス感染症の感染が拡大している時期で、公共交通機関の利用者が減っている現状を踏まえ、国が事業者に出す補助金が増加し、その結果、市が負担しなければならない補助金額が減った。

Q 国と市の補助金負担割合の内訳が変わったということか

A その通り。

道路補修事業費 1億6,487万3,500円

Q 主な補修内容と対応件数は

A 市内を南部、北部、富来田地区の三つに分け、突発的な案件や小規模な補修（道路側溝の補修や道路の舗装修繕、道路の陥没の対応など）を実施。令和3年度の処理件数は合計 226 件である。

Q 翌年度に繰り越した件数は

A 翌年度へ繰り越した件数は 211 件である。

不法投棄対策事業費 145万1,329円

Q 令和3年度の監視員の人数は

A 市内を8地区に分け、総勢 15名の監視員を配置した。

Q 各監視員のパトロールの形態は

A パトロール回数は月2回から3回程度行っている。パトロール内容は担当区域を巡回し、新たな不法投棄を発見した場合には不法投棄等監視結果報告書を提出している。

Q 令和3年度のパトロール回数と通報実績は

A パトロール回数が延べ476回、報告件数が63件である。

デジタルサービス推進事業費 1,848万円

Q 実証実験の概要は

A タブレット端末を活用した高齢者の見守り及び防災情報の伝達に関する実証実験で、国の地方創生臨時交付金を活用し、富来田地区の高齢者30名を対象に72日間実施した。

Q 今後の事業方針は

A 実証実験の結果を踏まえ、高齢者に対するコミュニケーションツールとして段階的に導入・実装していくため、引き続き、推進を図っていく。

算数・数学検定事業費 76万1,973円

Q 事業の実施状況は

A 令和3年度は2回実施し1万2,709人受験した。ホームページに過去問の掲載や顕著な成績を収めた児童生徒を取材し、子どもや学校の取組の様子について積極的に広報活動を行うなどして、算数・数学検定に対する意欲の向上を図っている。

Q 算数・数学検定の問題作成にかかる予算はいくらか

A 現職の教員で行っているため、問題作成に予算は発生していない。

決算審査特別委員会

◎委員長 ○副委員長

◎竹内伸江 ○座親政彦 佐藤修一 石井徳亮

永原利浩 田中紀子 國吉俊夫 大村富良

何が変わる？ 仕組みが変わる！ 暮らしが変わる！

議案第59号 木更津市保育士修学資金貸付条例の制定について

保育士を目指す学生への貸付制度を制定

将来、保育士になりたいという学生への貸付制度を始めます。その制度を条例で定めました。

この制度により、保育士不足による待機児童の解消を図り、子育て環境を充実させます。

▼修学資金の貸付金額

月額3万円以内。(72万円を限度。)

▼次の①～③のすべてに当てはまる場合、返還を猶予し、3年経てば返還免除。

- ① 指定保育士養成施設を卒業した日の翌日から起算して1年以内に、勤務。
- ② 市内に所在する保育所等(保育所・認定こども園・小規模保育事業及び事業所内保育事業を行う施設)勤務。
- ③ 勤務形態は、1日6時間以上かつ1か月に20日以上勤務を勤務時間とする雇用形態を3年継続して勤務。

▼その他返還猶予・免除となる場合

- ・死亡したとき
- ・災害、疾病その他やむを得ない事由がある場合

	出生	57日	1歳	1歳6か月	2歳
会計年度任用職員	母	産後休暇	育休※2	育休※3	育休※4
父	パパ育休※1	育休※2	育休※3	育休※4	

注) 会計年度任用職員は1歳まで育休取得可能。1歳以降は特別な事情がある場合のみ取得可能(2歳まで)

	出生	57日	1歳	1歳6か月	2歳	3歳
職員	母	産後休暇	育休(1回目)	育休(2回目)※2	再度の育休	
父	パパ育休※1	育休(1回目)	育休(2回目)※2	再度の育休		

注) 職員は3歳まで育休取得可能。育休を2回取得後、特別な事情がある場合のみ再度の育休が取得可能

- ※1 産後パパ育休は産後8週までの間に4週取得可能(分割取得が可能に)
- ※2 夫婦ともに特別な事情がなくても育児休業の分割取得が2回まで可能に
- ※3、※4 特別な事情がある場合、配偶者が1歳又は1歳6か月時点で育休をしている場合に取得可能。

法と条例の改正に伴い、木更津市の職員・会計年度任用職員の育児休業がとりやすくなりました。育児休業を分割して取得できることになり、ママとパパの育休を組み合わせることで取得しやすくなります。(改正したのは、左表➡部分)。

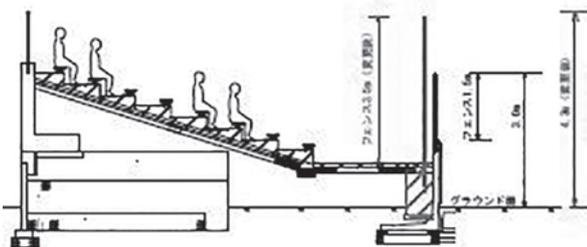
議案第68号 工事請負変更契約の締結について

江川総合運動場(野球場)施設整備工事の工事内容変更

令和3年12月15日に可決された議案の工事請負契約に変更があり、改めて議会で議決をしました。

昨年度から3度(12月、2月、3月)、関係団体と打ち合わせを行い、観客席の安全性を考え、観客席前のフェンスの高さを延長し、4.3mにします。

内野スタンド断面図



契約金額

変更前 3億 8,500 万円
 変更後 4億 1,005 万 4,700 円
 (消費税及び地方消費税の額を含む)

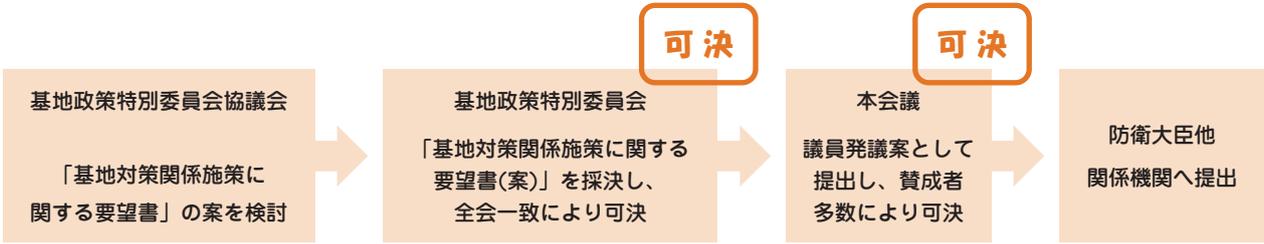
契約の相手方

木更津市富士見三丁目1番22号
 セントラル株式会社 代表取締役 元吉和江

発議案

発議案第7号 基地対策関係施策に関する要望書について

基地政策特別委員会で取りまとめた要望書を、地方自治法第99条の規定により、関係機関へ提出しようとするものであり、本会議にて賛成者多数により可決されました。



要望書の提出

基地対策関係施策に関する要望書について、基地政策特別委員会で審査の上、9月定例会最終日の9月22日に発議案を審議し、可決されたため、令和4年10月7日に防衛大臣他、関係機関へ提出しました。



北関東防衛局長へ要望書を提出

要望書の提出にあたり、基地政策特別委員会協議会を3回開き、令和3年に提出した要望書をベースに、要望内容や文言について一つひとつ審査を重ねました。

最終的な案を審査した9月2日開催の委員会では、全会一致により可決されました。

9月22日の本会議では、「危険性の高い江川総合運動場施設整備や木更津飛行場周辺まちづくりへの助成予算確保要求を削除すべきである。また、交付金等の増額や予算の確保を求めることに比重がかかり過ぎており、誤った解釈の余地がある」という反対討論がありましたが、賛成者多数により可決されました。

要望事項

1. 議会並びに木更津駐屯地に関する協議会に対して、情報提供を直接、適切かつ速やかに行い、諸課題の改善、解決を図ること
2. 基地周辺対策経費を確保すること
3. 基地周辺地域の生活環境の維持向上に努めること
4. 地域との共生に努め防災や産業活性化に寄与すること



発議案第7号を
ご覧ください。

賛否のわかれた議案等をお知らせします

他 20件の議案は、原案のとおり全会一致で可決しました。

番号	件名	議決結果	佐藤修一	神藏五月	堀切俊一	石川富美代	石井徳亮	竹内伸江	草刈慎祐	永原利浩	座親政彦	渡辺厚子	田中紀子	鶴岡大治	鈴木秀子	近藤忍	斉藤高根	國吉英夫	白坂富義	大村富良	高橋てる子	大野俊幸	石井和俊	三上正義	重城正	
議案第56号	令和3年度木更津市歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第7号	基地対策関係施策に関する要望書について	原案可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※表の見方 ○：賛成 ●：反対 -：議長のため採決に加わっていません 欠：欠席

議員が聞いた! 今とこれから 代表質問

9月定例会では、新型コロナウイルス感染症対策として質問時間を90分から60分に短縮しました。会派の代表4人が大項目10点、小項目49点にわたり、代表質問を行いました。

紙面の都合上、質問議員が大項目1点を選び、質問と答弁を掲載しています。各議員の顔写真下のQRコードから質問と答弁の動画をご覧いただけます。

自由民主クラブ代表 齊藤高根 議員

金田地域のまちづくりについて伺う



問 これまでの金田地域におけるまちづくりの結果をどのように評価しているのか伺う

答 金田地域は本市の基本構想に掲げるまちの活力を牽引する拠点づくりの一つとして、千葉県県の玄関口にふさわしい魅力あふれる拠点となるよう関係機関と協力し、多様な都市機能が集積・充実するまちづくりを進めてきた。健康で文化的な都市生活や機能的な都市活動を確保することを目指しつつ、農林漁業との健全な調和を図り、土地の合理的な利用がなされるよう必要に応じて市街化区域への編入も行いながら取組を進めてきた結果、企業立地の優位性も高まり、多くの事業所の企業進出にもつながったと認識している。

問 金田地域の税収の伸びなど、経済的効果について伺う

答 平成23年度を基準に過去10年間の推移を見て、いずれも累計で、法人市民税で約14億9千800万円、個人市民税で約10億7千700万円、固定資産税・都市計画税で約29億5千300万円増加している。コストコホールセールジャパン株式会社の本社移転に伴い、金田バスターミナルへ乗入れる高速バスも増便されるなど、定住・交流人口の増加も期待され、大変注目度の高い地域になっていると感じている。



金田地域の賑わい

公明党代表 竹内伸江 議員

地方創生臨時交付金を活用し 市民生活を守る施策の実現を



問 臨時交付金の活用として水道など公共料金の減免が可能となり、去る5月に会派で提出した「物価高騰等に関わる緊急要望書」に、水道基本料金の一定期間の補助について提案した経緯がある。これは市民が平等に交付金の恩恵を受けられるものは水道料金であると会派で判断したものであるが、改めて考えを伺う

答 物価高騰などで経済的な負担増に直面する市民生活への支援については、水道基本料金の減免も選択肢のひとつではあるが、市民生活を守るためにできる最大限の対策を様々な視点から検討していく。

問 臨時交付金の活用としてワクチン助成が可能との見解が出ている。一定の年齢層を対象に先行して助成を進めるべきと考えるがいかがか

答 带状疱疹ワクチンは現在、定期接種化を検討中のワクチンの一つとして挙げられ、疾病負担は一定程度明らかとなったものの、引き続き期待される効果や導入年齢に関しては検討が必要とされており、国が接種を奨励している定期接種にはなっていないため市の助成制度導入については、今後国や他市の動向を注視していく。

予診票のひな型

〇〇〇〇市立〇〇〇〇診療所	
診療科目	診療時間
内科	午前8時～午後5時
外科	午前8時～午後5時
小児科	午前8時～午後5時
産婦人科	午前8時～午後5時
皮膚科	午前8時～午後5時
泌尿科	午前8時～午後5時
眼科	午前8時～午後5時
耳鼻科	午前8時～午後5時
歯科	午前8時～午後5時
放射線科	午前8時～午後5時
検査科	午前8時～午後5時
薬剤科	午前8時～午後5時
理学療法科	午前8時～午後5時
作業療法科	午前8時～午後5時
言語聴覚科	午前8時～午後5時
看護科	午前8時～午後5時
診療科	午前8時～午後5時

◆ 一般質問とは、議員が市の事務の状況や今後の方針などを問いただし、市民のための適切な市政運営が行われているかをチェックするものです。9月、3月定例会では、議員個人による質問に加え、会派の代表質問も実施しています。



本会議の中継

本会議の様子を生中継（当日のみ）、録画中継で公開しています。



議員の情報

連絡先等を公開しています。

羅針盤代表 近藤 忍 議員

まちづくり協議会の権限と予算を増やすべきでは



問 会派羅針盤では三重県名張市で先進事例を視察した。小学校単位を基本とした自治組織を配置し、地域の事は地域が自主的に決めるという考えで一括交付金を支給しており、市民センターの指定管理料も含めると15箇所

答 必要がある。

の地域の地域づくり組織に対し合計で1億9千3百万円、一般会計の0.7%が地域に委ねられている。本市でも多くの活動が出来るようにまちづくり協議会へ権限と予算を移譲すべきでは

問 先進市では防犯灯の設置や防災を目的とした井戸の設置などを実施しており、自主的に出来ることが増えることで住民の活動意欲が高まっているように感じた。それを考えると予算の拡大が先だと思いがどうか

答 まちづくり協議会にアンケート調査を実施したところ、13地区中11地区から、現在の補助金額が「適当」であるという回答であった。今後は別の枠組みである各種支援制度の統合を含め、予算と権限の拡大について検討したい。

問 スポーツ施設の在り方をどのように考え、今後どのように取り組んでいくのか伺う

答 木更津市スポーツ推進計画の基本目標に、施設の整備と活用を掲げている。民間活力を活用した適切な管理運営に努め、既存施設の利用環境の改善と身近な空間や場所の有効活用等を図り、効果的に施設の充実を進めている。なお、次期スポーツ推進計画を今年度中に策定し、地域全体でスポーツの推進に取り組むための指針を示していく。

問 本市スポーツの推進にむけて、武道をはじめ、各種競技活動をを行う場として施設の整備と充実には欠かすことができないと考える。財源確保など、課題があることは理解するが「生涯スポーツの推進」「スポーツを活かしたまちづくり」を進めていくためにも、将来的に武道館の設置をはじめとする

答 地域へ多くの権限と予算を移譲することは本市の目指す方向だが、構成する自治会の加入率低下や高齢化等による担い手不足などの課題もあり、いかにして「まちづくり協議会」の自立につなげるのか検討していく。

問 教育分野でも武道に取り組むことの大切さを認識し、平成24年度から中学校の授業で武道が必修化された。子どもたちが武道に触れることの効果をどのように考えるか伺う

答 検討していく。

問 武道の鍛錬をしている様子

市民センターに設置された井戸



市民センターに設置された井戸

武道の鍛錬をしている様子



武道の鍛錬をしている様子

扶桑クラブ代表 大野 俊幸 議員

木更津市のスポーツ推進に向けて伺う



問 スポーツ施設の在り方をどのように考え、今後どのように取り組んでいくのか伺う

答 人間形成の道である武道を学ぶことは教育の充実に関係しているものと考えている。

問 本市スポーツの推進にむけて、武道をはじめ、各種競技活動をを行う場として施設の整備と充実には欠かすことができないと考える。財源確保など、課題があることは理解するが「生涯スポーツの推進」「スポーツを活かしたまちづくり」を進めていくためにも、将来的に武道館の設置をはじめとする

答 検討していく。

議員が聞いた! 今とこれから 一般質問

9月定例会では、新型コロナウイルス感染症対策として質問時間を60分から50分に短縮しました。個人7人が大項目22点、小項目91点にわたり、一般質問を行いました。



一般質問の全文（会議録）

令和4年9月定例会の会議録は令和4年11月下旬に公開予定です。また、図書館、各公民館でも閲覧することができます。

問 現状の非常食および保存水の備蓄状況と、新たに備蓄品として備蓄しているものは

答 現在、非常食を約3万9千食、保存水を約2万3千500ℓ、その他にミルクやおむつ、また、発電機などの資器材等を備蓄している。

新たな備蓄品としては、停電時に電源を確保するため、電気自動車のバッテリーから電気を利用するためのパワームーバーや、蓄電池や太陽光パネル等を収蔵した自立型防災タワーなどを整備した。また、消毒や換気といった感染症対策に必要な備蓄品を強化、充実させた。



自立型防災タワー

安全・安心な
まちづくりに向けて



座親 政彦 議員



問 今後の防災教育、訓練について伺う

答 平時の教育と訓練は、防災減災に繋がる最も重要なことである。今後、自助・共助強化のために自主防災組織向け防災講習会を開催。併せて、市職員にも研修や訓練を実施し、防災力向上を図る。



協働の防災訓練

本市防災力の向上について



佐藤 修一 議員



問 他市は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用している。本市の活用状況はどうか

答 必要な事業に適切かつ効果的に活用してきた。

問 本市は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用している。本市の活用状況はどうか

答 必要な事業に適切かつ効果的に活用してきた。

問 他市は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用している。本市の活用状況はどうか

答 必要な事業に適切かつ効果的に活用してきた。

- 野田市が独自に実施した緊急経済対策など
(野田市のホームページより 編集 堀切)
- 支援第21弾・7月4日更新
 - 公共施設のキャンセル料を免除
 - 支援第20弾・6月29日更新
 - 野田市指定ゴミ袋無料引換券の追加配布
 - 学校給食等の原材料費高騰に伴う支援
 - 支援第19弾・4月18日更新
 - 小中学校や市民団体などが使用するバス借上げ費用助成の継続
 - 支援第18弾・3月15日更新
 - 水道料金の基本料金を全額免除
 - 支援第17弾・12月18日更新
 - 子育て世帯への臨時特別交付金は所得制限を撤廃して現金で一括給付

「木更津市だけ何もやってくれない」は市民の信頼を失う



堀切 俊一 議員



田中紀子 議員



問う 子宮頸がん予防のHPVワクチン接種勧奨



問 厚労省のデータによると、副反応疑いの報告(表参照)では、いろいろな副反応がある。相談支援体制は

答 一元的な相談窓口を県に設置。市は必要に応じて県の窓口を紹介する。

問 医療体制等は

答 千葉大学医学部附属病院が協力医療機関だが、新たに帝京大学ちば総合医療センターも指定された。

問 このワクチン接種の副反応は、多様な症状で治療法が確立されていない。重篤な症状の人は他の定期接種ワクチンの平均の9〜10倍。副反応がでた人の把握は

答 接種医療機関

↓国↓市に連絡。

HPV ワクチン接種後の副反応疑い報告

胃腸障害・一般・全身障害および投与部位の状態・感染症および寄生虫症・肝胆道系障害・筋骨格系および結合組織障害・血管障害・耳および迷路障害・呼吸器・胸部および縦隔障害・傷害、中毒および処置合併症・神経系障害・代謝および栄養障害・腎及び尿路障害・皮膚および皮下組織障害・精神障害・免疫性障害

2022年6月1か月間の厚生労働省報告

渡辺厚子 議員



市民の健やかな暮らしのために



問 成人歯科健康診査の受診状況は

答 満40歳・50歳・60歳・70歳になる方にクーポン券を送付しており、令和3年度の受診率は7・35%であった。

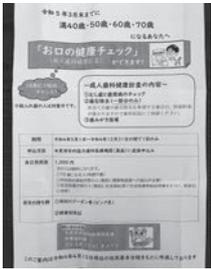
問 クーポン発送後にも情報発信することが効果的ではないか

答 SNSなどを活用して受診を促す際は、行動の動機づけとなる情報発信に努めていく。

問 子ども医療費助成制度の対象を、高校生相当まで拡大すべきでは

答 子育て世帯への経済的負担の軽減がより一層求められていることから、

生産年齢人口増加施策の1つとして検討していく。



成人歯科健康診査のお知らせ(令和4年度)

高橋てる子 議員



オスプレイの暫定配備に関して



問 安全性に関して市は、専門的な知識がないため防衛省を信頼し、配備受け入れを判断した。7月22日の体験搭乗で新しい発見があったのか

答 上空から場周経路と機体の安全性を改めて確認できた。

問 オートローテーション機能について、機体を使った説明はされたのか

答 体験搭乗では、不必要な急激な操作、緊急操作を実施していない。

問 輸送航空隊も佐賀に移動するか

答 佐賀に移駐予定である。

問 市の防衛省への要望書に対する回答は

答 真摯に対応する旨伺っている。



オスプレイ体験搭乗の様子

鈴木秀子 議員



学校給食費の無償化について



問 熊谷県知事が、学校給食費の無償化を実施すると表明した。本市でも無償化を実施すべきと考えるがどうか

答 県の支援策と連携を図りながら、学校給食費の無償化を検討していきたいと考えている。

問 無償化を検討することのだが、全小中学校の児童生徒全員の無償化を考えているのか。地方創生臨時交付金も使えると聞いているが如何か

答 無償化は県の支援策と連携を図りながら検討していく。また、地方創生臨時交付金については、学校給食の食材費高騰への支援に活用している。



学校給食を食べている様子

株式会社新昭和及びイオンタウン株式会社から昨今の世界情勢により鋼材等の価格が上昇し総事業費が増加するため賃料増額の要望が寄せられていること、並びに鋼材の納品までにかかる期間が通常よりかなり伸びるとの報告が市に寄せられました。

これを受け市は、開庁時期が1年遅れること並びに賃料増額について協議を進めていることを議会に報告しました。



木更津駅周辺庁舎イメージパース

賃料増額について

- Q** どの程度の賃料増額となるのか
- A** 現在調整中であり示すことはできない。
- Q** いつ示すのか
- A** 来年3月中には示す予定。
- Q** それ以降の増額もあり得るのか
- A** そのようことが無いよう対応する。
- Q** 建設したほうが安いのでは
- A** 建設した場合でも同様に建設費が増額となるため、賃借の方が安価である。

開庁時期の遅れについて

- Q** 現庁舎等の賃貸借は
- A** 現在の賃貸借を1年間延長する。
- Q** 鋼材の納品期間について
- A** 通常は6か月間であるが、現在は12か月間となっている。

関連施設への影響について

- Q** 西口駐車場への影響は
- A** 令和5年3月末の閉鎖に変更はないが解体工事の完了が令和6年9月末となるため1年間工期が伸びる。
- Q** 西口駐車場の解体工期が延びた理由は
- A** 外壁のアスベスト含有を精査した結果工法等の変更が必要であり、期間が延伸となる。
- Q** 駅前庁舎に整備予定の市民交流プラザへの影響は
- A** 駅前庁舎に整備予定なので庁舎同様の遅れとなる。
- Q** 市民交流プラザ供用開始後、中央公民館の多目的ホールはどうか
- A** 継続しない方向で検討している。



朝日庁舎周辺庁舎イメージパース

今後のスケジュールについて

時期	内容
令和5年6月	基本契約締結（債務負担行為の設定）
令和8年1月～	庁舎開庁準備（移転作業等）
令和8年4月～	新庁舎業務開始

行政視察の受入れ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、他の議会等からの行政視察の受入れを中止していましたが、7月から再開しました。

木更津市の特色ある施策について、説明や現地見学を行っています。

視察日	議会名	調査事項
7月14日	千葉県船橋市	消防庁舎の建て替えについて
14日 15日	香川県丸亀市	学校給食の有機化について / 重層的支援体制の整備について
20日	長野県佐久市	オーガニックなまちづくり条例について / 有機米の支援事業について
21日	愛知県安城市	地域通貨（アクアコイン）における高齢者等への取組（リストバンド決済等）について
25日	愛知県豊川市	消防庁舎の建て替えについて
27日	千葉県佐倉市	オーガニックなまちづくりについて / 有機米の生産について
8月3日	長崎県大村市	新庁舎整備について / 陸自オスプレイ暫定配備による市民の影響と市の取組状況
10日	徳島県	環境保全型農業の取組について
10月4日	青森県弘前市	地域通貨（アクアコイン）について
13日	長野県豊丘村	有機農業による農産物の地産地消について
20日	宮崎県新富町	地域通貨（アクアコイン）について
28日	埼玉県さいたま市	学校給食における地産地消、有機農産物活用について
	千葉県柏市	
28日	石川県	オーガニック給食の取組について
	石川県金沢市	
	愛知県常滑市	

11月1日現在、受入れをした議会

木更津市議会でも、他の自治体の先進的な施策を調査し、今後の活動に役立てるため、各常任委員会や特別委員会、会派ごとに行政視察を実施しています。

次回12月定例会（予定）

日	月	火	水	木	金	土
				11/24 本会議 (開会)	25	26
27	28	29	30	12/1	2	3
本会議 (一般質問)						
4	5	6 総務常任 委員会	7 教育民生 常任委員会	8 建設経済 常任委員会	9	10
11	12	13	14 本会議 (議案審議) (閉会)	15	16	17

12月定例会の特別委員会の開催日時は現在未定です。

詳しくは、議会事務局（電話23-7185）へお問い合わせください。

●声の市議会だよりについて

視覚障がい者を対象に市議会だよりを録音したCDを貸し出しています。また、市議会ホームページからも「声の市議会だより」をお聞きいただけます。

●本会議のインターネット中継について

本会議の映像（生中継及び録画中継）をインターネットでもご覧いただけます。

URL : <http://www.city.kisarazu.lg.jp/shigikai/eizo/1003184.html>

SDGs 実践の都市鉱山で働いています！ NPO 法人「あゆみ会」を取材



表紙の写真

13年の実績で得たもの

20人が作業するあゆみ会は就労継続支援B型の事業所で、パソコンやスマホ、ゲーム機などを分解・分別し、リサイクル資源にしています。就労継続支援B型は、年齢や体力などの面で雇用契約を結んで働くことが困難な方が、軽作業などの就労訓練を行うことができる福祉サービスです。

やりがいを感じて働く場

「私たちの所は働けば働くほど時給が上がります。障がい者雇用枠として一般企業で働くのとは違います。」と話すあゆみ会の理事長友田久子さんが見せてくれたのは、出荷待ちのCPU(下写真)。



「ガラケー 1t(1万個)から金が 250g 取れる。金鉱山ではその10分の1しか取れない。まさしく都市鉱山。」

友田さんは「障がい者というよりプロ。13年前に始めて、社会がついてきて工賃がついてきて、それぞれが職人技になった。分解するにも手順を考えたり、ドライバーを使うので筋力がついたり、根気よく続けていて、もうプ

ロです」とうれしそうに話してくれました。

経産省のリサイクルの

しくみを適用

あゆみ会は、小型家電リサイクル法に基づく、経産省の研修を受け、認定事業所の傘下に入りました。集めて分解・再生へと完全に国内リサイクルできる条件を満たしています。「今は買取単価も上がり、時給も上がっています。これは分解・分別を終え、出荷待ちの分です」と話す管理者の山田大輔さん(下写真)。クリーンセンターで回収され、あゆみ会でリサイクルされるパソコン等の量は年間 5～6t になります。これにとどまらず、さらに委託事業で 40t もこなすほどです。

市民のみなさん、ぜひ、パソコンやスマホ、ゲーム機は、クリーンセンターの回収ボックスへ。

また、あゆみ会に直接、持ち込むことも可能です。



NPO法人 あゆみ会

作業所住所:

木更津市久津間 1780-2

問い合わせ先:

0438-41-7883



市議会だよりへのご意見・ご感想はこちら

メール) gikai@city.kisarazu.lg.jp

電話) 0438-23-7185

FAX) 0438-22-4734

郵送) 右の部分を切り取って、官製はがきの裏面にのり付けして投函

宛先 〒292-8501木更津市富士見1-2-1
市議会事務局 あて

※いただいたご意見等は、市議会だよりに掲載する場合があります。また、回答が必要な場合、お名前とご連絡先をお書きください

こちら編集会議

あゆみ会への取材で、改めてやりがいのある働き方、求められている働き方を考えさせられました。毎回、市民団体や子どもたちの活動を紹介していますが、いつも、取材で新たな発見や元気をもらっている広報委員会です。さて、次回の取材先は…。

木更津市議会広報委員会 ◎委員長 ○副委員長

◎田中 紀子 ○石井 徳亮 神蔵 五月
堀切 俊一 石川富美代 鶴岡 大治



「市議会だよりへの意見・感想」

① 関心があったものはどれですか。(複数可)

表紙・令和4年度一般会計補正予算・令和3年度決算の認定・議案審議・発議案・要望書の提出・賛否のわかれた議案等・一般質問・市庁舎整備特別委員会・行政視察の受入れ・Topics

② (表紙と Topics) の取材記事の感想

③ 市議会だよりに関するご意見・ご感想